

令和7年度  
学校教育自己診断 結果

大阪府立平野支援学校

## 令和7年度 学校教育自己診断（保護者）

回収率:85.0%

No.	診断項目	A:よくあてはまる	B:ややあてはまる	C:あまりあてはまらない	D:まったくあてはまらない	E:わからない
		肯定的回答数（肯定的回答率）		否定的回答数（否定的回答率）		（回答率）
1	子どものようすから、学校に行くことを楽しみにしていると感じる。	39	10	1	0	1
		49 (96.1%)		1 (2.0%)		(2.0%)
2	授業は、子どもにとってわかりやすい。	31	16	1	0	3
		47 (92.2%)		1 (2.0%)		(5.9%)
3	学校は、「個別の教育支援計画」および「個別の指導計画」を活用し、子に応じた教育を行っている。	38	12	0	0	1
		50 (98.0%)		0 (0.0%)		(2.0%)
4	学校は、子どもの将来を見すえた教育活動を行っている。	25	21	2	0	3
		46 (90.2%)		2 (3.9%)		(5.9%)
5	学校はいじめを許さない、またはいじめのない雰囲気である。	35	12	0	1	3
		47 (92.2%)		1 (2.0%)		(5.9%)
6	学校は、子どもの人権を尊重する姿勢で教育活動を行っている。	41	9	0	0	1
		50 (98.0%)		0 (0.0%)		(2.0%)
7	学校は、他者と共によりよく生きるための道徳性を養う教育を行っている	33	15	0	0	3
		48 (94.1%)		0 (0.0%)		(5.9%)
8	学校は、お知らせ文書や学校ホームページ、マチコミなどから、積極的に情報を発信している。	34	16	1	0	0
		50 (98.0%)		1 (2.0%)		(0.0%)
9	あなたは、学校行事やPTA活動などに参加している。	16	21	10	4	0
		37 (72.5%)		14 (27.5%)		(0.0%)
10	教職員は、子どもの障がいを理解して指導している。	38	10	0	0	3
		48 (94.1%)		0 (0.0%)		(5.9%)
11	安全で安心な給食が提供されている。	41	5	0	0	5
		46 (90.2%)		0 (0.0%)		(9.8%)
12	学校は、子どものことについて保護者の悩みや相談に適切に応じてくれている。	33	15	0	0	3
		48 (94.1%)		0 (0.0%)		(5.9%)

## 令和7年度 学校教育自己診断（児童生徒）

回収率：47.0%

No	診断項目	A:よくあてはまる	B:ややあてはまる	C:あまりあてはまらない	D:まったくあてはまらない	E:わからない
		肯定的回答数（肯定的回答率）		否定的回答数（否定的回答率）		（回答率）
1	学校に行くのが楽しい。	21	6	0	0	1
		27 (96.4%)		0 (0.0%)		(3.6%)
2	授業は、わかりやすい。	15	12	0	0	1
		27 (96.4%)		0 (0.0%)		(3.6%)
3	学校では、将来について考える機会がある。	9	11	2	0	6
		20 (71.4%)		2 (7.1%)		(21.4%)
4	学校はいじめを許さない、またはいじめのない雰囲気である。	16	9	0	0	3
		25 (89.3%)		0 (0.0%)		(10.7%)
5	先生と気軽に話したり、相談したりすることができる。	16	8	0	0	4
		24 (85.7%)		0 (0.0%)		(0.0%)
6	あなたは、友だちや先生から大切にされている。また、大切にしている。	22	5	0	0	1
		27 (96.4%)		0 (0.0%)		(3.6%)
7	あなたは、友だちや先生の意見を聞いて理解したり、自分の気持ちを表現して伝えたりしている。	12	14	1	0	1
		26 (92.9%)		1 (3.6%)		(0.0%)
8	学校行事や学級活動などに、積極的に参加している。	16	10	0	2	0
		26 (92.9%)		2 (7.1%)		(0.0%)
9	パソコンやタブレット（iPad等）を使う授業がある。	18	5	2	0	3
		23 (82.1%)		2 (7.1%)		(10.7%)
10	先生は、私のことをよく理解してくれている。	16	11	0	0	1
		27 (96.4%)		0 (0.0%)		(3.6%)

## 令和7年度 学校教育自己診断(教職員)

回収率:100.0%

No	診断項目	A:よくあてはまる	B:ややあてはまる	C:あまりあてはまらない	D:まったくあてはまらない	E:わからない
		肯定的回答数 (肯定的回答率)		否定的回答数 (否定的回答率)		(回答率)
1	私は、学校の教育方針や学校運営についての考え方を理解している。	16	43	6	0	0
		59 (90.8%)		6 (9.2%)		(0.0%)
2	私は、教職員同士で対話し、より良い方法で校務運営にあたっている。	34	28	2	0	1
		62 (95.4%)		2 (3.1%)		(1.5%)
3	私は、学校教育目標の実現に向けて、教育活動を実施している。	23	36	6	0	0
		59 (90.8%)		6 (9.2%)		(0.0%)
4	私は、教育活動や指導内容について、教職員間で日常的に話し合っている。	40	24	1	0	0
		64 (98.5%)		1 (1.5%)		(0.0%)
5	私は、児童生徒の将来を見すえた教育を行っている。	37	27	1	0	0
		64 (98.5%)		1 (1.5%)		(0.0%)
6	学校はいじめを許さない雰囲気が出てきている。	32	32	1	0	0
		64 (98.5%)		1 (1.5%)		(0.0%)
7	児童生徒が、いずれの教職員とも関わりやすい雰囲気が出てきている。	42	20	2	0	1
		62 (95.4%)		2 (3.1%)		(1.5%)
8	学校行事、特別活動は、児童生徒が主体的に参加できるように工夫されている。	24	35	4	0	2
		59 (90.8%)		4 (6.2%)		(3.1%)
9	学校は、お知らせ文書や学校ホームページ、マチコミなどから、積極的に情報を発信している。	13	23	17	8	4
		36 (55.4%)		25 (38.5%)		(6.2%)
10	私は、正しく障がい理解して児童生徒を指導している。	27	36	0	0	2
		63 (96.9%)		0 (0.0%)		(3.1%)
11	学校は、安全で安心な給食を提供している。	48	12	4	1	0
		60 (92.3%)		5 (7.7%)		(0.0%)
12	私は、ひらのスローガンを意識して行動している。	24	35	4	0	2
		59 (90.8%)		4 (6.2%)		(3.1%)

## 学校教育自己診断アンケート結果にかかる考察等について

### 1. 集計方法について

(1) 「わからない」については、全体数に含めて算出している。

### 2. 回収率について

		小学部	中学部	高等部	学部外	全体	全体(R06)
【保護者】	回収数	22	14	15		51	32
	回収率	91.7%	93.3%	71.4%		85.0%	50.7%
【教職員】	回収数	24	13	21	7	65	55
	回収率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	93.2%
【児童生徒】 ※	回収数	11	3	14		28	4
	回収率	46%	20%	67%		47.0%	6.0%

※【児童生徒】の回答の留意点については、次のとおりお知らせした。

- ・ 「自筆での回答、もしくは保護者の聞き取りによる代筆で回答できる場合は、ご提出ください。」(児童生徒用)
- ・ 「お子様が[児童生徒用]での回答が難しい場合、[保護者用]でお子様と一緒に考えてご回答いただいても差し支えありません。」(保護者用)

### 3. 集計結果について

(1) 肯定的回答率上位の項目

#### 【保護者】

No	診断項目	数値
3	学校は、「個別の教育支援計画」および「個別の指導計画」を活用し、子に に応じた教育を行っている。	98%
6	学校は、子どもの人権を尊重する姿勢で教育活動を行っている。	98%
8	学校はお知らせ文書や学校ホームページ、マチコミなどから 積極的に情報を発信している。	98%

#### 【教職員】

No	診断項目	数値
4	私は、教育活動や指導内容について、教職員間で日常的に話し合っている。	98.5%
5	私は、児童生徒の将来を見すえた教育を行っている。	98.5%
6	学校はいじめを許さない雰囲気ができている。	98.5%

(2) 肯定的回答率下位の項目

【保護者】

No	診断項目	数値
9	あなたは、学校行事やPTA活動などに参加している	72.5%

【教職員】

No	診断項目	数値
9	学校は、お知らせ文書や学校ホームページ、マチコミなどから、積極的に情報を発信している。	55.4%

(3) 自由記述欄について

【保護者】【教職員】とも、次のとおり実施した。

- ①診断項目に対して、関連する番号と意見を記入
- ②診断項目以外で、学校教育全般についての意見を記入

【保護者】

上記①について、意見があった項目は次のとおり。

4	学校は、子どもの将来を見すえた教育活動を行っている。
---	----------------------------

卒業後の進路について具体的な意見がほしいという意見が1件あった。

9	あなたは、学校行事やPTA活動などに参加している。
---	---------------------------

オンラインでPTA役員会議へ参加したいという意見が1件あった。

上記②について意見があった内容は次のとおり。

- ・感染予防対策 1件

【教職員】

上記①について、意見があった項目は次のとおり。

1	私は、学校の教育方針や学校運営についての考え方を理解している。
---	---------------------------------

自立活動部の運営方法に関する意見が2件あった。

2	私は、教職員同士で対話し、より良い方法で校務運営にあたっている。
---	----------------------------------

特定の分掌や係への業務過多に関する意見が1件、学部を越えた助け合いを希望する意見が1件あった。

6	学校はいじめを許さない雰囲気ができている。
---	-----------------------

教員の言葉づかいに関する意見が1件あった。

10	私は、正しく障がいを理解して児童生徒を指導している。
----	----------------------------

障がいについての研修実施に関する意見が1件、内部進学生の引継ぎに関する意見が1件

あった。

上記②について意見があった内容は次のとおり。

- ・業務の見直し（業務内容、泊行事のあり方、研修内容、校内的なルール等）（6件）
- ・新しい取り組みへの対応について（2件）
- ・老朽化に伴う修繕費などの計画的な執行（1件）
- ・教職員同士の言葉かけ（1件）

#### 4. 考察について

##### 【保護者】

ほとんどの項目で肯定的回答率が80%以上の評価（12項目中11項目）をいただいております、一定の評価は得ていると考えられる。また、昨年度よりも回収数が19（34.3%）増加しており、そのほとんどが肯定的回答数（率）に反映されている。

以下の項目は、他と比較して肯定的回答率が低い。

9	あなたは、学校行事やPTA活動などに参加している。	72.5%
---	---------------------------	-------

保護者が参加しやすい曜日や時間を設定した行事開催の工夫をしているが、児童生徒の体調や家庭の事情などで欠席している行事もあり、参加できなかった保護者が一定数いると考えられる。PTA活動については、オンラインでの役員会議参加の自由回答記述などもあることから、参加できていないと感じている保護者が一定数いると考えられる。

##### 【教職員】

ほとんどの項目で肯定的回答率が90%以上の評価（12項目中11項目）であった。設問6「学校はいじめを許さない雰囲気ができている」に対して否定的回答数（率）が昨年度より減少している。また、設問7「児童生徒が、いずれの教職員とも関わりやすい雰囲気ができている」に関して「よくあてはまる」への回答数が昨年度よりも39上昇している。

次の項目は、他と比較して肯定的回答率が低い。

9	学校は、お知らせ文書や学校ホームページ、マチコミなどから、積極的に情報を発信している。	55.4%
---	---	-------

学校ホームページやマチコミに関して、昨年度よりも投稿件数は増加しているが、投稿している教職員は一部の者であるため、保護者に向けた主体的な情報発信ができていないと考える教職員が一定数いると考えられる。また、お知らせ文書の配付は減っているため、連絡帳に挟む機会が減ったことに対し、情報発信があまりできていないと感じている教職員がいるとも考えられる。

##### 【児童生徒】

ほとんどの項目で肯定的回答率が80%以上の評価（12項目中11項目）である。次の項目は、肯定的回答率が80%以下であり、「わからない」の回答があったことが影響している。

3	学校では、将来について考える機会がある。	71.4%
---	----------------------	-------

## 5. 学校運営協議会の意見

- アンケート協力依頼のお知らせ文書を保護者へ配付する際、アンケートフォーム QR コードの周囲の余白を広くすることで、保護者の目にとまりやすくなる。よって、アンケートフォームの回収数が上がるのではないか。
- 教職員の回答より、それぞれの取り組みにおいて課題を見つけ、次への改善につなげていることがわかる。自由回答記述においても、俯瞰的な回答ができています。